



## 平成 20年 3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成 19年 7月 31日

上場会社名 TOTO株式会社

コード番号 5332

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)木瀬 照雄

問合せ先責任者 (役職名)経理部長 (氏名)本多 一秀

上場取引所 東証・名証一部、福証

URL <http://www.toto.co.jp/>

TEL (093) 951 - 2105

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成20年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成 19年 4月 1日 ~ 平成 19年 6月 30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	114,331	△ 0.6	2,334	△ 16.2	1,771	△ 24.4	680	△ 35.8
19年3月期第1四半期	115,002	4.9	2,785	40.9	2,342	50.0	1,059	86.7
19年 3月期	512,200	-	26,187	-	25,242	-	13,544	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	1 96	-
19年3月期第1四半期	3 06	-
19年 3月期	39 07	37 96

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	457,199	231,937	49.7	655 18
19年3月期第1四半期	462,158	228,752	47.0	626 28
19年 3月期	466,736	233,242	49.0	659 68

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末(期末)残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	△ 141	△ 7,753	△ 1,524	31,143
19年3月期第1四半期	△ 3,263	△ 5,786	△ 1,340	37,461
19年 3月期	28,575	△ 25,310	△ 10,834	40,579

2. 平成20年3月期の連結業績予想（平成 19年 4月 1日 ～ 平成 20年 3月 31日）

平成19年4月26日の発表時から変更ありません。

※第1四半期の業績は厳しい結果となりましたが、今後新商品の投入や海外売上の拡大、コストダウンの一層の推進等により、業績の向上を図ってまいります。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：無

(注)詳細は、4ページからの【定性的情報・財務諸表等】3. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期（平成 19 年 4 月 1 日から平成 19 年 6 月 30 日まで）における売上高は、海外においては、北中米・中国を中心に堅調に推移しましたが、国内においては、新設住宅着工戸数が前年実績を下回ったことに加え、増改築需要についても予想を超える厳しい環境でした。

この結果、当第 1 四半期の連結売上高は前年同期比 0.6%減の 1,143 億 3 千 1 百万円、連結営業利益は前年同期比 16.2%減の 23 億 3 千 4 百万円、連結経常利益は前年同期比 24.4%減の 17 億 7 千 1 百万円、連結当期純利益は前年同期比 35.8%減の 6 億 8 千万円となりました。

#### [セグメント別の概況]

##### ① 建築用設備機器

###### <レストルーム商品>

大便器につきましては、節水性能と使いやすさを向上させたウォシュレット一体形便器の最高機種「ネオレストシリーズ」やタンク式便器「ピュアレストシリーズ」などの拡販に注力しました。また、本年 2 月発売のウォシュレット「NEW アプリコット」やマンション特有の配管条件（壁排水）においても簡単施工で設置できる住宅用システムトイレ「レストパル SX」などを中心に増改築需要を獲得しました。

これらの活動により、レストルーム商品の売上は前年同期を上回りました。

なお、貯水タンクと加圧ポンプを便器本体に内蔵し、少ない水量でパワフルな洗浄性能を発揮する世界初の洗浄技術を搭載したウォシュレット一体形便器（ネオレストハイブリッドシリーズ）を、8 月 1 日に発売いたします。この「ネオレストハイブリッドシリーズ」は、今まで設置できなかったマンション高層階などの低水圧環境にも設置可能な新商品です。

###### <バス・キッチン・洗面商品>

システムキッチンにつきましては、デザイン性と使い勝手の良さでご好評いただいている高級システムキッチン「キュージア」「キュージア A 型プラン」を中心に、誰もが快適にお使いいただけるキッチン空間の提案活動を展開し、堅調に推移しました。

システムバスルームにつきましては、浴槽を冷めにくくする「魔法びん浴槽」を搭載した戸建住宅用システムバスルームならびに、マンション用ユニットバスルームやリモデルタイプのユニットバスルームの提案活動を強化しましたが、価格競争の激化および普及価格帯商品の拡大により厳しい状況となりました。

これらの結果、バス・キッチン・洗面商品の売上は前年同期を下回りました。

## ②その他

ニューセラミック等が堅調に推移したことにより、売上は前年同期を上回りました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べ、95億3千7百万円減少いたしました。主な内容は、受取手形及び売掛金の減少107億2千万円などであります。

また、負債の減少は、82億3千3百万円であり、これは、その他流動負債(未払費用等)の減少70億1千8百万円、退職給付引当金の減少14億5千9百万円などによるものです。

キャッシュ・フローにつきましては、現金および現金同等物の第1四半期末残高は、前期末の405億7千9百万円に比べ、94億3千6百万円減少し、311億4千3百万円となりました。この内訳は、営業活動によるキャッシュ・フローが1億4千1百万円の支出、投資活動によるキャッシュ・フローが77億5千3百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが15億2千4百万円の支出であります。

## 3. その他

### (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

減価償却費及び法人税等は年間予測値を基に、簡便に計算しております。

## 4. (要約)四半期連結財務諸表

## (1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期 別		前連結会計年度		増 減		(参考)前四半期	
	(平成20年3月期 第1四半期末)		(平成19年3月期)				(平成19年3月期 第1四半期末)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
I 流動資産	207,154	45.3	217,780	46.7	△ 10,626	△4.9	205,908	44.6
現金及び預金	31,165		40,601		△ 9,436		37,528	
受取手形及び売掛金	80,822		91,542		△ 10,720		82,772	
たな卸資産	74,107		67,205		6,902		68,618	
その他	21,058		18,431		2,627		16,988	
II 固定資産	250,044	54.7	248,955	53.3	1,089	0.4	256,250	55.4
有形固定資産	160,752		161,044		△ 292		165,390	
無形固定資産	14,158		14,583		△ 425		14,966	
投資その他の資産	75,133		73,327		1,806		75,893	
資産合計	457,199	100	466,736	100	△ 9,537	△2.0	462,158	100
(負債の部)								
I 流動負債	175,384	38.4	181,951	39.0	△ 6,567	△3.6	148,302	32.1
支払手形及び買掛金	61,727		61,919		△ 192		57,851	
短期借入金	29,842		29,103		739		34,838	
コマーシャルペーパー	10,000		10,000		—		10,000	
一年以内償還予定の転換社債	29,779		29,875		△ 96		—	
その他	44,035		51,053		△ 7,018		45,613	
II 固定負債	49,876	10.9	51,542	11.0	△ 1,666	△3.2	85,103	18.4
転換社債	—		—		—		29,880	
長期借入金	1,523		1,693		△ 170		1,949	
退職給付引当金	46,924		48,383		△ 1,459		52,010	
その他	1,429		1,466		△ 37		1,264	
負債合計	225,261	49.3	233,494	50.0	△ 8,233	△3.5	233,406	50.5
(純資産の部)								
I 株主資本	215,537	47.1	217,051	46.5	△ 1,514	△0.7	207,003	44.8
資本金	35,579	7.8	35,579	7.6	—	—	35,579	7.7
資本剰余金	29,380	6.4	29,380	6.3	—	—	29,369	6.3
利益剰余金	164,735	36.0	166,308	35.6	△ 1,573	△0.9	156,078	33.8
自己株式	△ 14,157	△3.1	△ 14,217	△3.0	60	△0.4	△ 14,023	△3.0
II 評価・換算差額等	11,541	2.6	11,558	2.5	△ 17	△0.1	10,130	2.2
その他有価証券評価差額金	12,165	2.7	12,417	2.7	△ 252	△2.0	11,968	2.6
為替換算調整勘定	△ 624	△0.1	△ 858	△0.2	234	△27.3	△ 1,838	△0.4
III 少数株主持分	4,858	1.0	4,632	1.0	226	4.9	11,618	2.5
純資産合計	231,937	50.7	233,242	50.0	△ 1,305	△0.6	228,752	49.5
負債・純資産合計	457,199	100	466,736	100	△ 9,537	△2.0	462,158	100

## (2)(要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	当四半期	前年同四半期	増減		(参考)
		(平成20年3月期 第1四半期)	(平成19年3月期 第1四半期)	金額	増減率	平成19年3月期 金額
I	売上高	114,331	115,002	△ 671	△0.6%	512,200
II	売上原価	75,537	74,863	674	0.9	337,734
	売上総利益	38,794	40,139	△ 1,345	△3.4	174,465
III	販売費及び一般管理費	36,459	37,353	△ 894	△2.4	148,277
	営業利益	2,334	2,785	△ 451	△16.2	26,187
IV	営業外収益	885	1,039	△ 154	△14.8	4,104
V	営業外費用	1,448	1,482	△ 34	△2.3	5,050
	経常利益	1,771	2,342	△ 571	△24.4	25,242
VI	特別利益	-	-	-	-	3,226
VII	特別損失	-	-	-	-	6,640
	税金等調整前四半期(当期)純利益	1,771	2,342	△ 571	△24.4	21,828
	法人税等	872	1,081	△ 209	-	7,127
	少数株主利益	218	201	17	-	1,156
	四半期(当期)純利益	680	1,059	△ 379	△35.8	13,544

## (3)(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	当 四 半 期	前 四 半 期	(参 考)
		(平成20年3月期 第1四半期)	(平成19年3月期 第1四半期)	平成19年3月期
		金 額	金 額	金 額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>				
税金等調整前四半期(当期)純利益		1,771	2,342	21,828
減価償却費		5,463	5,439	22,039
退職給付引当金の減少額	△	1,948	△ 1,593	△ 5,048
売上債権の減少額(△増加額)		12,202	7,327	△ 426
たな卸資産の増加額	△	7,044	△ 7,365	△ 5,614
仕入債務の増加額(△減少額)	△	141	△ 1,759	1,988
その他の	△	6,993	△ 3,814	114
小計		3,309	576	34,882
利息及び配当金の受取額		498	126	1,434
利息の支払額	△	441	△ 148	△ 1,666
法人税等の支払額	△	3,507	△ 3,818	△ 6,075
営業活動によるキャッシュ・フロー	△	141	△ 3,263	28,575
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>				
定期預金の預入による支出	△	0	△ 2	△ 25
定期預金の払戻による収入		-	-	68
有形固定資産の取得による支出	△	5,373	△ 4,808	△ 17,745
有形固定資産の売却による収入		187	22	4,569
無形固定資産の取得による支出	△	646	△ 783	△ 3,310
無形固定資産の売却による収入		-	-	0
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△	1,718	△ 258	△ 3,176
有価証券及び投資有価証券の売却等による収入		0	-	2,150
その他の	△	201	△ 43	△ 7,841
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	7,753	△ 5,786	△ 25,310
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>				
短期借入金の純増加額(△純減少額)		1,016	1,292	△ 4,404
コマーシャルペーパーの発行による収入		-	10,000	50,000
コマーシャルペーパーの償還による支出		-	△ 10,000	△ 50,000
長期借入金の返済による支出	△	324	△ 465	△ 1,053
配当金の支払額	△	2,253	△ 2,081	△ 4,335
自己株式の取得による支出	△	6	△ 30	△ 229
その他の		42	△ 56	△ 810
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	1,524	△ 1,340	△ 10,834
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	△	16	23	320
<b>V 現金及び現金同等物の減少額</b>	△	9,436	△ 10,367	△ 7,249
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>		40,579	47,828	47,828
<b>VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高</b>		31,143	37,461	40,579

## (4)セグメント情報

## [事業の種類別セグメント情報]

当四半期(平成20年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

科目 \ セグメント	建築用 設備機器	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高	110,967	5,655	116,622	(2,291)	114,331
営業費用	105,524	5,537	111,062	934	111,997
営業利益	5,442	117	5,559	(3,225)	2,334

前四半期(平成19年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

科目 \ セグメント	建築用 設備機器	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高	111,929	5,312	117,242	(2,239)	115,002
営業費用	106,045	5,000	111,045	1,171	112,216
営業利益	5,884	311	6,196	(3,411)	2,785

(注) 1. 事業区分は市場の類似性等を考慮して区分しております。

各事業区分に属する主要な製品・サービス等は次のとおりです。

建築用設備機器 : &lt;レストルーム商品&gt;…衛生陶器, システムトイレ, 温水洗浄便座など

&lt;バス・キッチン・洗面商品&gt;…ユニットバスルーム, 水栓金具, 給湯機,

システムキッチン, 洗面化粧台,

マーブライトカウンター, プラスチック・ホーロー浴槽など

&lt;その他商品&gt;…タイル建材, 浴室換気暖房乾燥機, 食器洗い乾燥機など

その他 : ニューセラミック, 生活用品, 不動産賃貸業など

2. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用

(当四半期 3,361百万円 前四半期 3,351百万円)の主なものは基礎研究部門

および本社管理部門に係る費用であります。



## [所在地別セグメント情報]

当四半期(平成20年3月期第1四半期) (単位:百万円)

科目 \ セグメント	日本	北中米	中国	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高	104,373	7,842	7,626	4,476	124,318	(9,987)	114,331
営業費用	100,240	7,430	6,843	4,113	118,628	(6,630)	111,997
営業利益	4,133	411	782	362	5,690	(3,356)	2,334

前四半期(平成19年3月期第1四半期) (単位:百万円)

科目 \ セグメント	日本	北中米	中国	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高	107,053	6,620	6,642	4,131	124,446	(9,444)	115,002
営業費用	102,023	6,334	5,954	4,009	118,322	(6,105)	112,216
営業利益	5,029	285	688	121	6,124	(3,339)	2,785

(注) 1. 国又は地域は、事業活動の相互関連性により区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

北中米 … 米国、メキシコ等

その他 … 台湾、マレーシア、フィリピン、韓国、ベトナム、シンガポール等

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用

(当四半期 3,361百万円 前四半期 3,351百万円)の主なものは基礎研究部門および本社管理部門に係る費用であります。

## [海外売上高]

当四半期(平成20年3月期第1四半期) (単位:百万円)

科目 \ セグメント	北中米	中国	その他	計
海外売上高	7,724	3,863	2,489	14,077
連結売上高				114,331
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	6.7	3.4	2.2	12.3

前四半期(平成19年3月期第1四半期) (単位:百万円)

科目 \ セグメント	北中米	中国	その他	計
海外売上高	6,541	3,034	1,951	11,527
連結売上高				115,002
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	5.7	2.6	1.7	10.0

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度及び事業活動の相互関連性により区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

北中米 … 米国、メキシコ等

その他 … 台湾、マレーシア、フィリピン、韓国、ベトナム、シンガポール等

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。